



平成27年度きょうと農商工連携 応援ファンド支援事業採択事例集

府 1
都 2
京都産業センター
京都人ビジネスセンター
都法団財ビジネス
京都公農益業

目次

平成27年度採択事業一覧	1~2
平成27年度採択事業の個別概要	3~15
平成21年度採択事業一覧	16
平成22年度採択事業一覧	17~18
平成23年度採択事業一覧	19~20
平成24年度採択事業一覧	21~22
平成25年度採択事業一覧	23~24
平成26年度採択事業一覧	25~26
きょうと農商工連携応援ファンド支援事業の概要と問い合わせ先	27

平成27年度 きょうと農商工連携応援ファンド支援事業 採択事業一覧

番号	申請者名	地区	テーマ名・内容	ページ
1	農林漁業者 株式会社京都義の代表取締役 能瀬 義弘	京都乙訓	京都の野菜を素材にした「京都御飯の素」の商品開発	3
	中小企業者 株式会社オノウエ代表取締役 尾上 一幸	京都乙訓	農家が厳選した野菜を使い、「堀川ごぼうと金時人参」、「京たけのこ」、「京白丹波豆」、「丹波鶏しめじ」等の「京都御飯の素」シリーズを開発し、百貨店のカタログ販売を行う。	
2	農林漁業者 京和あづま株式会社代表取締役 東 周作	山城	閑散期の相互補完により収益の安定化を図る「カカオと宇治茶のイベント需要対応商品」の開発と販路開拓	4
	中小企業者 Dari K株式会社代表取締役 吉野 慶一	京都乙訓	チョコレートやお茶の販売が低迷する時期の補完商品として、カカオと日本茶を配合し、常温でも日持ちがするカカオ風味のお茶を開発して、百貨店での店頭販売を目指す。	
3	農林漁業者 有限会社農業法人京都特産ばーく代表取締役 片山 昭彦	京都乙訓	京都のおもてなし:FUKUSA YAKIを世界に広めよう	5
	中小企業者 辻鶏卵株式会社代表取締役 辻 敏雄	山城	京都ばーくとふくさ焼きのコラボにより、国内外の観光客が手軽に食べ歩きができる新しいタイプのおぱんざいを開発し、食べ方のスタイルを提案する。	
4	農林漁業者 寺川大福園寺川 勝之	山城	携帯式抹茶ドリンクボトルの開発と品評会用規格外抹茶の有効活用	6
	中小企業者 テアニン株式会社代表取締役 寺川 佳代子	山城	茶せんなしで、茶せんと同様の泡効果が生じる携帯式のボトルを開発する。また、高品質の茶葉を活用して、ドリンク用抹茶を開発し、国内外での販売を目指す。	
5	農林漁業者 小林 治	山城	ゴルフ専用玉露ティーバッグ“Tea-Shot”的開発と販売	7
	中小企業者 祥玉園製茶株式会社代表取締役 小林 裕	山城	玉露の成分(テアニン、アルギニン、カフェイン)の集中力向上や疲労回復効果、リラックス効果等の効能に着目し、ゴルフプレーヤー向けの専用ティーバッグを開発するとともに、ゴルフ場やショップで販売する。	
6	農林漁業者 有限会社みずほファーム代表取締役 桑山 直希	南丹	ほかさんといて！廃雌鶏の叫び～京都産ヒネ鶏をおいしくいただくプロジェクト～	8
	中小企業者 ミリケンフーズ株式会社代表取締役 森下 忠廣	京都乙訓	老鶏は、肉質が硬く、産業廃棄物に近い状態で処分されるが、「真空ドラム式」加工装置を用いて、柔らかく、おいしい加工食品を開発し、ブランド化を図り、市内レストランや居酒屋等への販売を目指す。	
7	農林漁業者 湯浅農園湯浅 かよみ	南丹	亀岡の女性農業家ネットワークで、京都野菜オイルの企画開発事業	9
	中小企業者 特定非営利活動法人京都女性起業家協議会代表理事 篠原 美佐子	南丹	京都産の香草(小松菜、バジル、ニラ)とオイル(米オイル、菜種オイル等)を材料とした、サラダやパスタなどにそのまま利用できる調味料を開発し、国内外への販売を目指す。	

番号	申請者名		地区	テーマ名・内容	ページ
8	農林漁業者	株式会社筒川そば 代表取締役 池田 豊	丹後	伊根町特産「筒川そば」を使用した若者・家族向け菓子開発事業	10
	中小企業者	パティスリー ヴァニーユ 代表 小西 孝之	丹後	伊根町特産の「筒川そば」を使用して、幸せを呼ぶ菓子ポルボローネを「筒川そばのポルボローネ」と銘打って開発し、伊根町の新たな土産物として伊根町を訪れた若者や家族連れの観光客をターゲットに販売する。	
9	農林漁業者	京都府農協青壮年組織協議会 委員長 吉田 宗弘	京都乙訓	京都力を活かした京野菜等世界ブランド化プロジェクトの展開	11
	中小企業者	全国農業協同組合連合会 京都府本部 本部長 宅間 敏廣	京都乙訓	中国のマスコミ、政府関係者、シェフ等に京野菜等のPRを実施するとともに、将来的な輸出に向けて現地で需要のある京野菜の規格基準等を調査研究する。	
10	農林漁業者	京都農業協同組合 代表理事理事長 岡田 實郎	南丹	京の食材の新たな魅力を発信する飲食サービスの提供事業	12
	中小企業者	全国農業協同組合連合会 京都府本部 本部長 宅間 敏廣	京都乙訓	高島屋京都店3階フロアに「みのりカフェ&みのる食堂」を出店する。旬の府内農畜産物を使った飲食サービスや産地PR活動に取り組む。	
11	農林漁業者	株式会社ART CUBE 代表取締役 垣内 忠正	南丹	京都丹波熟成ジビエ、鹿肉と猪肉の熟成肉の新規開発と製造販売	13
	中小企業者	有限会社田舎暮らし 代表取締役 中島 健太郎	中丹	熟成シートを使って野生獣肉特有の獣臭さや肉の変色を抑えるとともに、うま味を向上させ、柔らかい熟成ジビエ肉を製造販売する。	
12	農林漁業者	有限会社あつぶるふあーむ 代表取締役 山本 雅己	丹後	紅花園芸農業で新たな京都ブランドの創出と地域産業活性化	14
	中小企業者	京紅シルク 南 香小里	京都乙訓	府内で初めて紅花を本格栽培し、シルクパウダーとブレンドして機能性食品等を開発する。また、観光農園の実施や若菜を通して年販売する。	
13	農林漁業者	株式会社橋本水産 代表取締役 橋本 弘	丹後	京都府産の新ブランド「伊根サーモン」生産販売事業	15
	中小企業者	京都府漁業協同組合 代表理事組合長 西川 順之輔	丹後	淡水魚(さけます類)の幼魚を伊根湾に設置する海面生け簀で養殖を行い、新ブランド「伊根サーモン」として販売する。	

きょうと農商工連携応援ファンド支援事業とは・・・

京都府内の農林漁業者と中小企業者が密接に連携し、それぞれの強みを活かして創業や経営の改善・向上を図る取り組みに対して助成金を交付し、新たな京都ブランドの創造や地域経済の活性化を図ろうとするものです。（平成21年度～31年度まで実施）

対象事業者

京都府内の農林漁業者と中小企業者の連携体

対象事業

京都府内の農林漁業者と中小企業者が密接に連携し、それぞれの強みを活かして創業や経営の改善・向上を図る事業であって以下に掲げるもの

【1】地域の農林漁業資源を活用した新商品・サービスの開発、提供により
新たな京都ブランドの創造・発展に資する事業

【2】新たな農林漁業ビジネスの創出により地域経済の活性化に資する事業

【3】その他上記に準ずる事業であって審査委員会で認められたもの

助成金

助成率 対象事業費の2/3以内

助成限度額 1申請事業あたり300万円以内

助成期間 原則として1年以内【特認2年、連携体代表者が農林漁業者は3年】

お問い合わせ

●公益財団法人京都産業21 ケール京都推進部 京都創生グループ

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 TEL:075-315-8848 Fax:075-315-9240

●京都府農林水産部経営支援・担い手育成課 農業ビジネス担当

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町 TEL:075-414-4908 Fax:075-414-5039

●農業ビジネスセンター京都（（公社）京都府農業総合支援センター内）

〒602-8054 京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2

TEL:075-417-6888 Fax:075-417-6870

●京都府山城広域振興局農林商工部地域づくり推進室

〒611-0021 宇治市宇治若森7-6

TEL:0774-21-2186 Fax:0774-22-8865

●京都府南丹広域振興局農林商工部企画調整室

〒621-0851 亀岡市荒塚町1-4-1

TEL:0771-22-0371 Fax:0771-21-0118

●京都府中丹広域振興局農林商工部企画調整室

〒625-0036 舞鶴市字浜2020

TEL:0773-62-2508 Fax:0773-62-2859

●京都府丹後広域振興局農林商工部企画調整室

〒627-8570 京丹後市峰山町丹波855

TEL:0772-62-4315 Fax:0772-62-4333